

ウィキペディア

ゴルナーグラート

出典: フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』

ゴルナーグラート (Gornergrat) は、スイスのペニネ・アルプスにあり、南にゴルナー氷河を見渡す尾根である。最高点の標高は3,130m。ツェルマットからゴルナーグラート鉄道が通じている。

概要

スイス・ヴァレー州のツェルマットから約3km東に位置している。ゴルナー氷河とフィンデル氷河に挟まれ、モンテ・ローザ、リスカム、マッターホルン、ドム、ヴァイスホルンなどの多数の4,000m級の山々を眺めることができる。

1898年に開業したゴルナーグラート鉄道の終着駅が設けられており、標高3,089mに位置するこの駅と始発のツェルマット駅（標高1,604m）との標高差は約1,500mにもなる。

駅近くの尾根の南西端には、展望台とホテルがある。ホテルはホテル・ベルベデーレとして1896年に開業^[1]。1897年から1907年にかけて現在のクルムホテル・ゴルナーグラート(en)が建設された。1996年には2つの塔の上にドームが建設されて、赤外線及び電波望遠鏡が設置され、ドイツおよびイタリアの科学者により天体観測が行われた。現在は南側のみがケルン大学によって利用されている。



ゴルナーグラート



クルムホテル・ゴルナーグラート



ゴルナーグラート駅



ゴルナーグラート駅とマッターホルン



ゴルナーグラートからのモンテ・ローザとゴルナー氷河の眺め

脚注

1. ^ 『地球の歩き方 2016~17 スイス』ダイヤモンド・ビッグ社、2016年、146頁。
ISBN 978-4-478-04886-3。

外部リンク

- クルムホテル・ゴルナーグラート Kulmhotel Gornergrat (http://www1.myswiss.jp/alps/09/zermatt/GGB/HR_Kulm_Gornergrat.htm) - スイス政府観光局
- Kulmhotel Gornergrat (<http://www.matterhorn-group.ch/en/gornergrat/index.php>)
(英語)

「<https://ja.wikipedia.org/w/index.php?title=ゴルナーグラート&oldid=80713835>」から取得

最終更新 2020年12月3日 (木) 10:29 (日時は個人設定で未設定ならばUTC)。

テキストはクリエイティブ・コモンズ 表示-継承ライセンスの下で利用可能です。追加の条件が適用される場合があります。詳細は利用規約を参照してください。